5　牛馬

(1)の総括表には、お宅で飼養する牛馬について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、購入、売却などの変更がありましたら修正するとともに、(2)の異動表にその異動状況を記入してください。

(1) 総括表

種類（いずれかに○）			品種	販売目的区分（肉用牛のみいずれかに○）		性別	生産年月		成畜に達した年月		取得年月		取得価額（購入した牛馬の購入価額を記入）	年（調査）始頭数	牛乳生産費のみ記入				子牛生産費のみ記入					肥育牛・育成牛生産費のみ記入				備考
															産次回数	入牧年月		下牧年月		識別番号	前回分べん年月		前回子牛販売年月		導入時			
肉用牛	繁殖牛	馬		肥育用	肉用		年	月	年	月	年	月				年	月	年	月	母畜の	年	月	年	月	月齢	生体重	評価額	
													千円												月	kg	千円	

(2) 異動表

異動事由	異動年月		種類（いずれかに○）			品種	性別	生産年月		成畜に達した年月		頭数	子牛のみ		肥育・育成牛のみ	備考
													母畜の識別番号	売却時生体重	売却又は購入時生体重	
	年	月	肉用牛	繁殖牛	馬			年	月	年	月			kg	kg	

肉用牛生産費客体を除き使用

異動事由コード	
購入	01
生産	02
成畜	03
資産分割による増価	04
売却	05
死亡等	08
資産分割による減価	09

肉用牛生産費客体に使用

異動事由コード	
購入	01
生産	02
成畜	03
資産分割による増価	04
売却	05
仮売却	06
事故売却	07
死亡等	08
資産分割による減価	09

記入注意：1　牛個体識別情報より記入が可能な場合は、牛個体識別情報を基に記入してください。
2　牛個体識別情報より記入が困難な場合は、お手元の牛馬台帳より記入してください。
3　「異動事由」欄は、異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。
4　「成畜に達した年月」欄は、繁殖牛のうち搾乳牛にあっては「初回分べん年月」を、搾乳牛以外の雌にあっては「初回種付け年月」を記入してください。なお、雄については記入する必要はありません。